

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年7月11日
野村不動産ライフ&スポーツ株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護コース

社会課題

定期報告・レポート

水難事故の防止を目指す取り組みを展開 小学生を対象に水難救助訓練「ちやくいえい着衣泳教室」を実施

これまでに延べ 58 校 5,400 人以上が参加、7 月より各地域の小学校で順次開催

スポーツクラブ「メガロス」を展開する野村不動産ライフ&スポーツ株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：大橋 充）は、夏の水難事故防止を目的としたイベント「着衣泳教室」を、メガロスクロス三鷹 24 店にて 2018 年 7 月 1 日に開催いたしました。今後、7 月から 9 月にかけて東京、神奈川エリアを中心とした各地域の小学校にて、順次開催いたします。



< 着衣泳教室の様子 >

夏のレジャーシーズンを控え、児童の水難事故やその救助に向かう大人の二次被害が懸念されます。そんな中、メガロスでは 2012 年より、水難事故防止に向けた着衣泳教室を、メガロス各店・各地域の小学校で実施しており、これまでに延べ 58 校・5,400 人以上が参加しました。2018 年は、7 月 1 日に今シーズン第 1 弾となる着衣泳教室をメガロスクロス三鷹 24 店で開催、12 名が参加しました。今後は東京、神奈川エリアを中心とした各地域の小学校で順次開催いたします。

当社は今後も、スポーツ・運動を通じた「安心・安全」をお届けし、地域社会・街づくりに貢献してまいります。

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

■「着衣泳教室」について

7月1日に開催した着衣泳教室では、実際の水難事故現場で行われている救助活動や、防止方法、水難事故に遭遇した場合の誤った知識などについて参加児童に講演しました。その後、メガロスのインストラクターと共に、服を着たままプールに入り、川や海などに転落した際の受け身の取り方や、浮き方、呼吸確保の方法などを練習しました。また、ペットボトルやロープを使用した救助方法の実演など、実際の水難事故を想定した体験訓練を行いました。

当日は、着衣状態のまま水中に入ることを初めて経験し、うまく浮き身姿勢が取れない児童もいましたが、メガロスのインストラクターのアドバイスを聞きながら、真剣に取り組んでいました。また、見学していた保護者も講演内容に熱心に耳を傾けていた様子から、水難事故に対する関心の高さが感じられるイベントとなりました。

■開催概要

日程：2018年7月1日(日) 8:30～9:30

対象：小学1年生～小学6年生

参加者：12名

場所：メガロスクロス三鷹24店（東京都武蔵野市中町1-12-10 タワーズモール3F）

主催：野村不動産ライフ&スポーツ株式会社